

平成 29 年度大学評価シンポジウム

< プログラム >



- 開催日時：平成 30 年 2 月 26 日（月）13:00～17:00
- 開催場所：アルカディア市ヶ谷「富士」（東京・市ヶ谷）
- 参加対象：大学評価委員会委員候補者、分科会委員登録者等

<<開催趣旨>>

平成 30 年度から開始する新大学評価システムでは、内部質保証システムの有効性に着目し、これまで以上に内部質保証を重視した評価を実施します。こうした新しい大学評価を円滑にスタートさせ、評価を十全に実施していくためには、新システムに対応させた評価方法を評価者間で共有することが極めて重要になってきます。

そこで、新大学評価システムの基本的考え方や評価の仕組み等の理解を深め、評価者の力量、そして大学評価の質を高めることを目的に、大学評価委員会委員候補者及び分科会委員登録者等を対象として、「大学評価シンポジウム」を開催します。新システムの立ち上げに関わった各委員会の委員長による、「大学評価シンポジウム」を開催します。新システムの立ち上げに関わった各委員会の委員長による、大学基準や大学評価システムなどについての講演に加え、評価委員登録者からの評価経験を踏まえた講演等を行うとともに、後半にはフロアとのパネルディスカッションを実施します。

13:00 ~ 13:05	開会挨拶 御子柴 博（大学基準協会 参与）
13:05 ~ 13:35	講演 1 「新大学基準の改定のポイント」 講演者 圓 月 勝 博（基準委員会委員長、同志社大学文学部教授）
13:35 ~ 14:15	講演 2 「内部質保証と新しい評価システム」 講演者 浅 野 考 平（大学評価企画立案委員会委員長、 関西学院大学理工学部教授）
14:15 ~ 14:40	講演 3 「評価者の作業」 講演者 工 藤 潤（大学基準協会 事務局長）
14:40 ~ 14:55	～ 休 憩 ～
14:55 ~ 15:35	講演 4 「評価者としての経験から言えることー大学評価管見」 講演者 赤 井 孝 雄（分科会委員登録者、杏林大学外国語学部教授）
15:35 ~ 15:50	質疑応答
15:50 ~ 15:55	～ 小 休 憩 ～
15:55 ~ 16:55	パネルディスカッション：「第 3 期大学評価に評価者としてどう向き合うか」 コーディネーター 生 和 秀 敏（大学基準協会 特任研究員、広島大学名誉教授） パネリスト 上記講演者 4 名
16:55 ~ 17:00	閉会挨拶 工 藤 潤（大学基準協会 事務局長）